

# オホーツク圏 経済情勢報告

令和6年8月



# 目 次

概況	.....	2
1. 個人消費	.....	3
2. 観光	.....	4
3. 雇用	.....	5
4. 公共事業	.....	6
5. 住宅着工	.....	6
6. 企業倒産	.....	6
7. 金融	.....	7

○利用上の注意

- 1 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合があります。
- 2 本指標は、管内分の数値等を算出するため、公表数値等を当所が独自に集計及び調整したものであり、公表元の数値と必ずしも一致しない部分があります。また、公表数値が不定期に改訂されることもあります。

○符号の用法は次の通りです。

「0」～単位未満 「-」～該当数値なし 「R」～改訂値 「▲」～マイナス 「P」～速報値

## オホーツク圏経済情勢報告（令和6年7月判断）概況

	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較	総括判断の要点
総括判断	持ち直しつつある	持ち直しつつある 【判断の据え置きは、令和5年7月判断以降、5期連続】	➡	個人消費は、物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある。 観光は、緩やかに持ち直している。 また、雇用は、緩やかに持ち直しつつある。

	前回(6年4月判断)	今回(6年7月判断)	前回比較
個人消費	物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある	物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある	➡
観 光	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	➡
雇 用	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	➡

公共事業	前年を下回る	前年を上回る	↗
住宅着工	前年を下回る	前年を上回る	↗

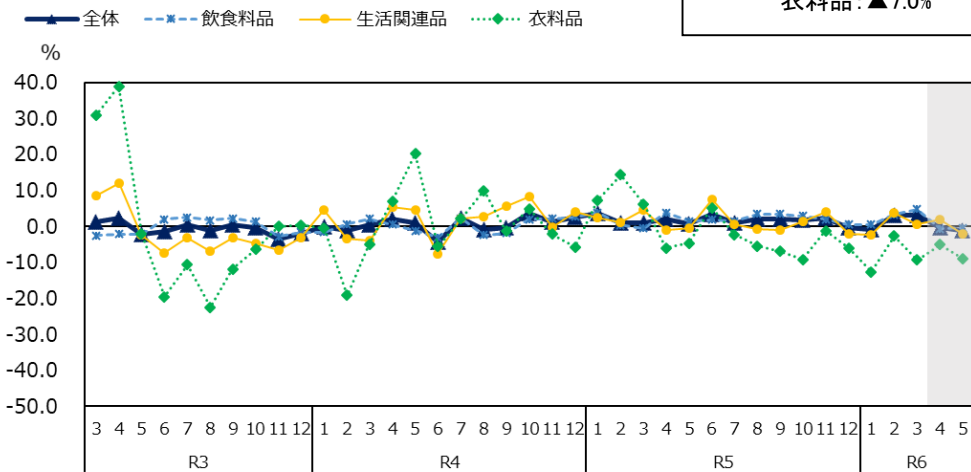
先行き	先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。		
-----	--	--	--

(注)6年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

# 1. 個人消費 ～物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある～

## 主要小売店販売額(前年比)の推移

【4月-5月(前年同期比)】  
 全体: ▲0.7%  
 飲食料品: ▲0.5%  
 生活関連品: ▲0.1%  
 衣料品: ▲7.0%



(注)主要小売店販売額は、令和5年1月判断より集計対象小売店が変更となったことから令和4年1月以降の数字全体を再計算している。

資料:管内主要小売店

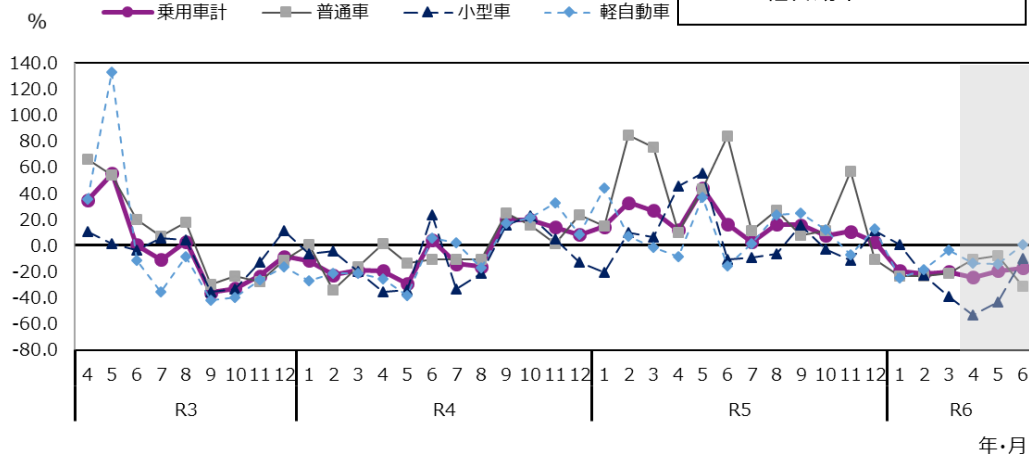
- 飲食料品は、商品単価の上昇もあったものの、総菜・冷凍食品・酒類が引き続き堅調に推移した。
- 生活関連品は、化粧品の動きは良かったが身の回り品の動きが鈍かったことから前年を下回った。
- 衣料品は、紳士服・婦人服いずれも普段着の動きが鈍かったことから前年を下回っている。
- 引き続き、物価上昇を背景とした家計の節約志向の高まりがみられる。
- 新車登録台数は、一部メーカーの生産・出荷停止の影響などにより前年を下回っている。
- このように、個人消費は、物価上昇などの影響がみられるものの、持ち直しつつある。

### 【企業・関係団体からの生の声】

- 総菜、冷凍食品、酒類は引き続き堅調に推移しており、売上は安定している。(大型小売店)
- 5月の大型連休の悪天候により外で焼肉をする機会が少なかったことから、精肉・鮮魚が伸び悩んだ。(大型小売店)
- 物価上昇に賃金上昇が追いついていないため、特売日や特売商品に絞って買い物したり複数店をはしごして安い商品を買って求めるなど、消費者は買い物の工夫を工夫して対応している。(大型小売店)
- 婦人服・紳士服は売場の縮小により販売額が減少した。(大型小売店)
- カウンセリング化粧品は、売場改装効果に加え、一度の購入額が大きい顧客が一定数いることから、売上は好調である。(大型小売店)
- 物価上昇の影響で、新生活関連品は必要最低限のもののみ購入する客が多かった。消耗品を特売日にまとめて購入するなど節約志向の高まりを感じた。(大型小売店)
- メーカーの認証不正による影響が想像以上に大きい。売れ筋の車種が生産・出荷停止の対象となったことが影響拡大の要因であると考えている。(自動車関連団体)
- 半導体不足による納期遅れは改善しており、認証不正の影響のない車種は登録台数が前年を上回っている。(乗用車販売店)
- 物価上昇を背景とした節約志向の高まりにより、外食を控える動きが強まっていると感じる。(飲食サービス業)

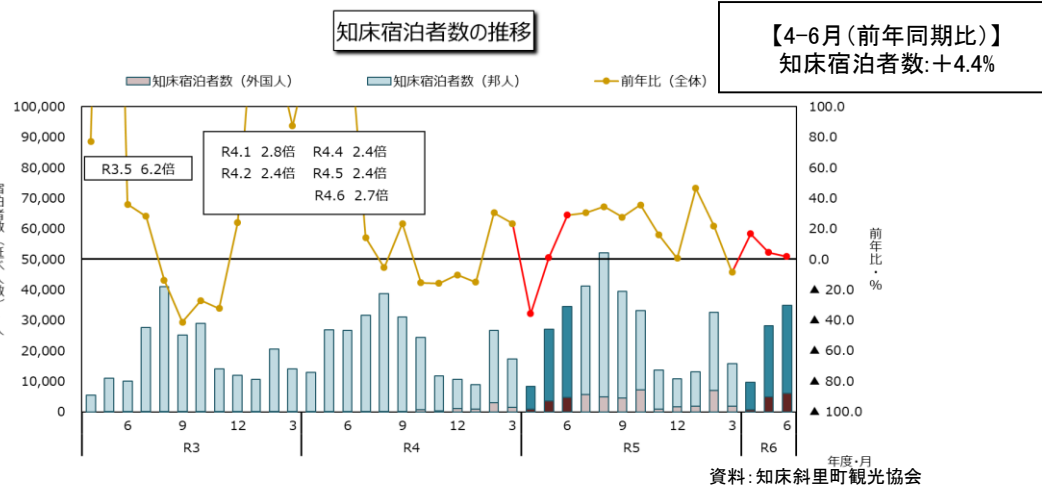
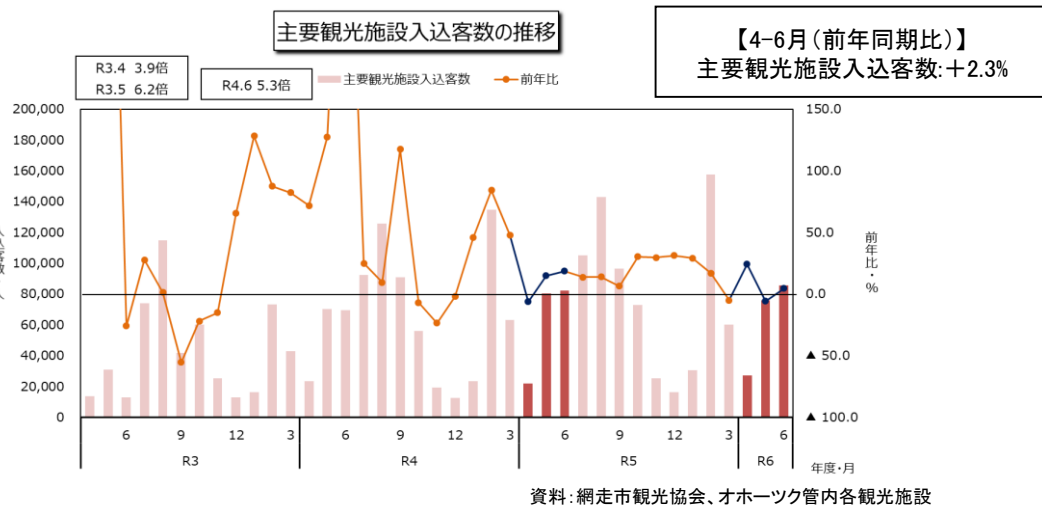
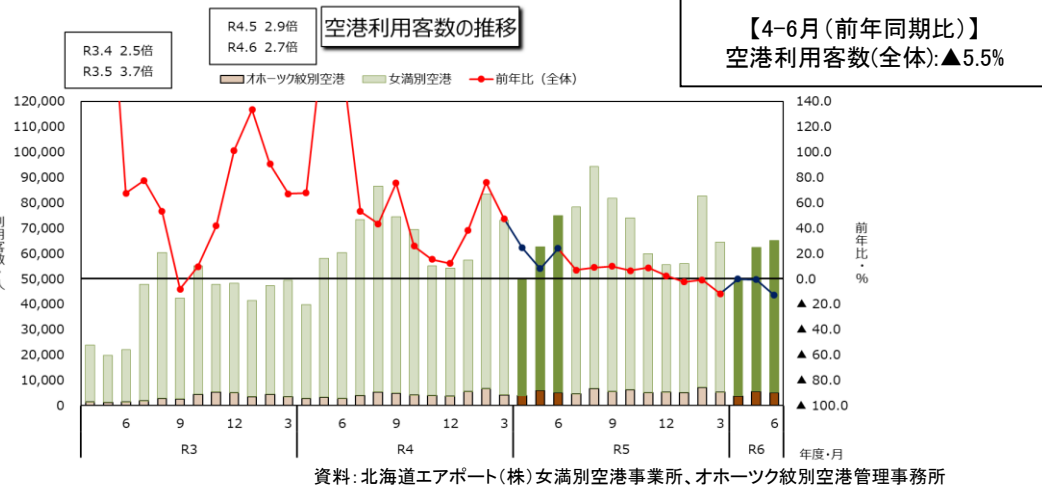
## 乗用車新車登録台数(前年比)の推移

【4月-6月(前年同期比)】  
 乗用車計: ▲20.3%  
 普通車: ▲18.4%  
 小型車: ▲35.8%  
 軽自動車: ▲9.3%



資料:(社)日本自動車販売協会連合会北見支部

## 2. 観光 ～緩やかに持ち直している～



- 空港利用客数は、引き続き各路線に持ち直しの動きがみられたものの、前年を下回った。
- 主要観光施設入込客数及び知床宿泊者数は、個人客を中心とした外国人観光客の入込が好調だったことなどにより、前年を上回っている。
- このように、観光は、緩やかに持ち直している。

### 【企業・関係団体からの生の声】

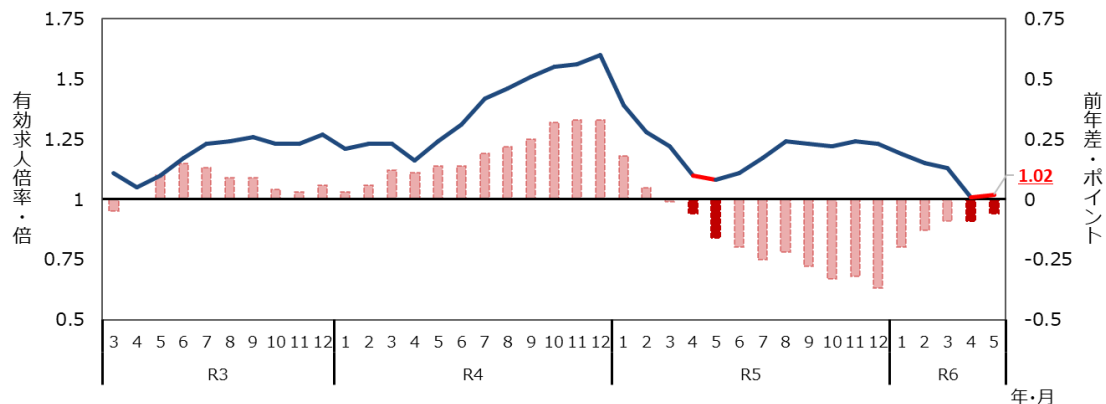
- コロナ禍で団体ツアーが組まれなくなったことによる個人旅行需要の高まりと、団体ツアーの商品価格が上昇していることにより、団体客より個人客が増加している。(知床地区 宿泊施設)
- 行動制限緩和の効果が一巡したことに加え海外旅行需要が回復していることや、物価高騰により旅行を控える動きが出てきていると感じる。(観光協会)
- 外国人観光客の入込数がコロナ禍前と同程度まで回復している。ヨーロッパ地域や東南アジア地域など様々な地域から来道しており、地域の偏りはあまり感じない。(知床地区 観光施設)
- 個人客は増加している一方、団体客はツアー数の減少により伸び悩んでいる。観光船沈没事故の影響で、依然として旅行会社が当地区のツアーを前面に出していないことが要因の一つ。(観光協会)
- 5月の大型連休中は日並びが悪かったことや外国人団体ツアー客が入らなかったことで前年を下回ったものの、大型連休終了後は団体ツアー客が入るようになったことなどから、全体として入込の状況は悪くない。外国人の団体ツアーは大型連休の混雑した時期を避けて日程が組まれていると感じた。(紋別地区 観光施設)
- 外国人観光客については、東アジア・東南アジアからが多く訪れている。また、円安の影響で、欧米(特にイギリス、フランス、ドイツ)からの観光客が増加している。(知床地区 宿泊施設)
- 流水シーズン以外にも外国人観光客に当地区を訪れてもらうため、7月以降に台湾・香港など東アジアを中心とした国々で、宣伝・誘致活動を実施する予定。(観光協会)
- 流水シーズンの売上は天候で大きく左右されることから、他のシーズンでも売上を確保できるよう模索している。ホエールウォッチングを商品化するため、数年前からクジラを見ることができる時間・場所のデータ集計などに取り組んでいる。(紋別地区 観光施設)

### 3. 雇用 ～緩やかに持ち直しつつある～

有効求人倍率（常用）の推移

■ 前年差 ■ 月間有効求人倍率

【4月-5月】  
月間有効求人倍率：1.02倍  
前年同期差：▲0.07ポイント



資料：北見、網走、紋別公共職業安定所

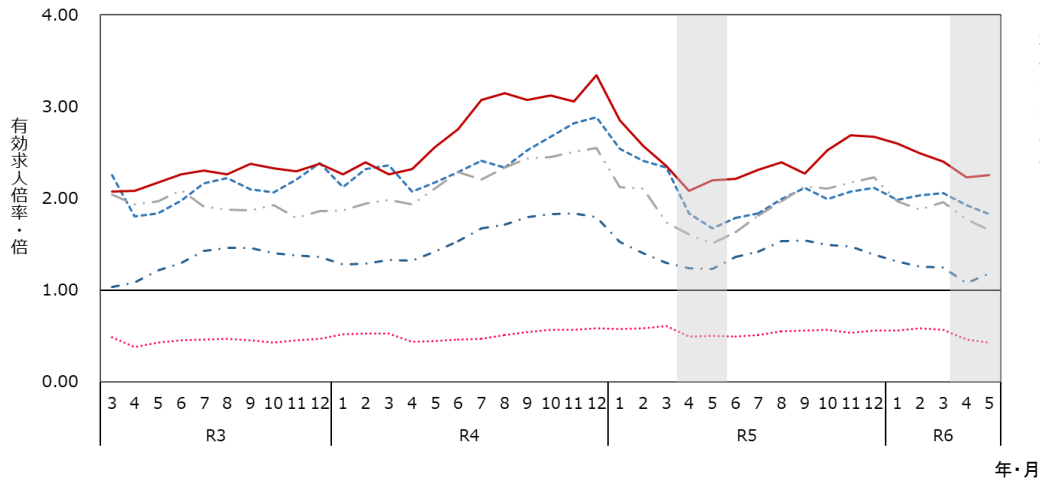
○ 有効求人倍率は、有効求人数が減少していることから前年を下回っているものの、緩やかに持ち直しつつある。

#### 【企業・関係団体からの生の声】

- 引き続き人手が不足している。ハローワークや民間求人サイト、調理人については専門求人サイトを利用するなど、様々な手段を活用して募集している。（宿泊業）
- 4月末～5月頭に従業員（パート・アルバイト）を雇用できたため、夏の繁忙期にも耐えられる人員を確保している。採用した人のほとんどが民間求人サイトからの応募であった。（飲食サービス業）
- スポットワークの求人アプリで募集をかけると応募がくるため、働きたい人がいないわけではないと感じている。市内で同アプリを活用している企業は当社以外にもあるようだ。（観光業）
- より条件の良い先に転職する動きが見られていることから、在職者及び自己都合による離職者の新規求職者が増加している。また、北見市内大型小売店閉店の影響で、在職者の新規求人数が増加する見込み。（公共職業安定所）

職種別有効求人倍率の推移（求職者上位5業種）

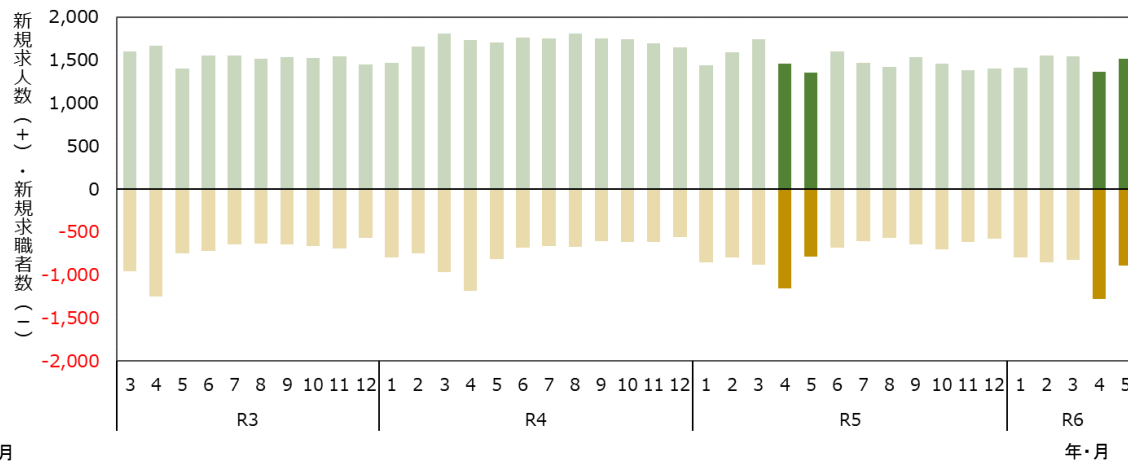
--- 専門的・技術的    ..... 事務的    - - - 販売    ——— サービス    - - - 生産工程・労務



資料：北見、網走、紋別公共職業安定所

新規求人数・求職者数の推移

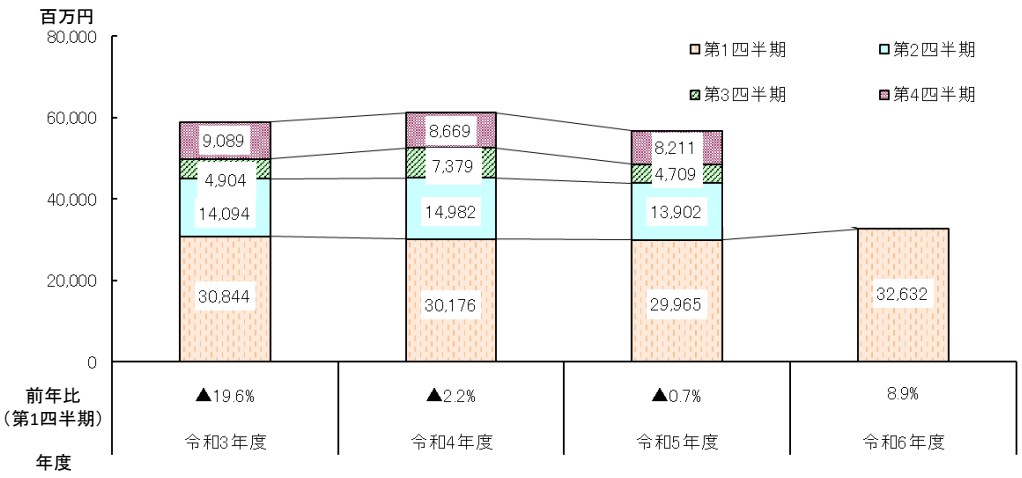
■ 新規求職者数 ■ 新規求人数



資料：北見、網走、紋別公共職業安定所

# 4. 公共事業 ～前年を上回る～

公共工事前払金保証請負金額の推移



資料: 北海道建設業信用保証(株)

○ 公共事業を前払金保証請負金額で見ると、令和6年4月から6月においては、前年を上回っている。

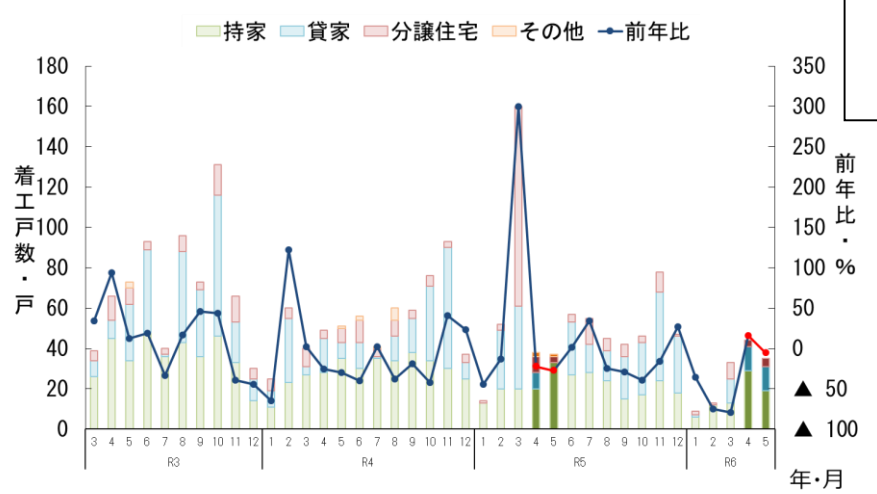
【企業・関係団体からの生の声】

- 人手不足の影響が深刻であり、工期に遅れが生じないようなんとか対応しているが非常に苦勞している。(建設業)
- 資材価格高騰を価格転嫁するのにタイムラグが生じている。資材価格高騰により発注を見送ることもあるようだ。(建設業)

# 5. 住宅着工 ～前年を上回る～

○ 管内3市(北見市・網走市・紋別市)の新設住宅着工戸数をみると、持家、分譲住宅は前年を下回っているものの、貸家は前年を上回っている。

新設住宅着工戸数の推移



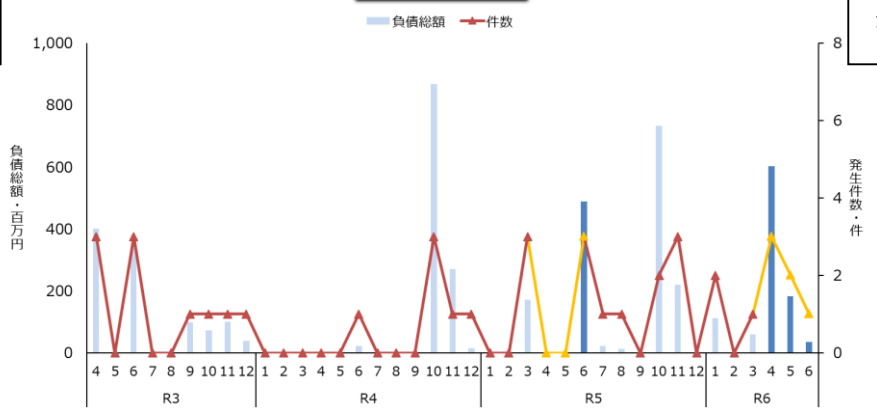
【4-5月(前年同期比)】  
 新設住宅着工戸数計+5.3%  
 うち持家:▲9.4%  
 うち貸家:+200.0%  
 うち分譲住宅:▲36.4%

資料: 国土交通省「住宅着工統計」

# 6. 企業倒産 ～前年を上回る～

○ 企業倒産は、件数、負債総額ともに前年を上回っている。

企業倒産の推移



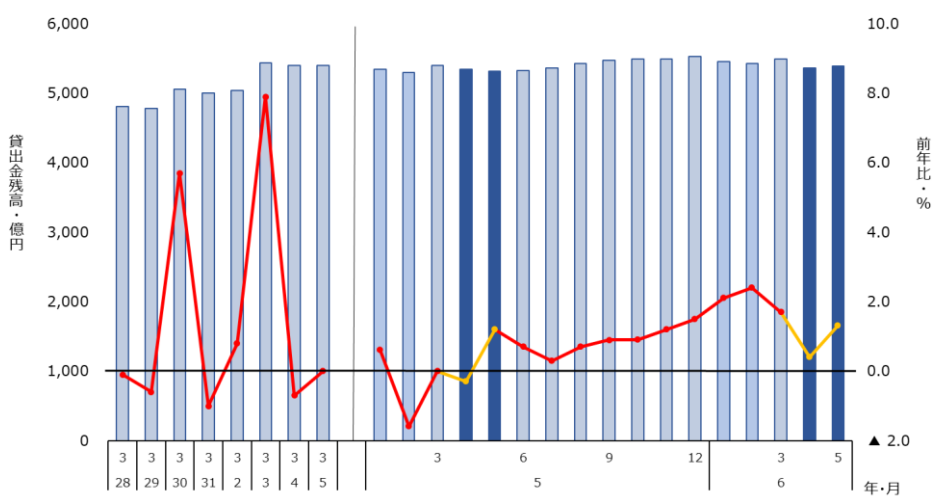
【4-6月(前年同期差)】  
 件数: +3件  
 負債総額: +332百万円

資料: (株)東京商工リサーチ北見支店

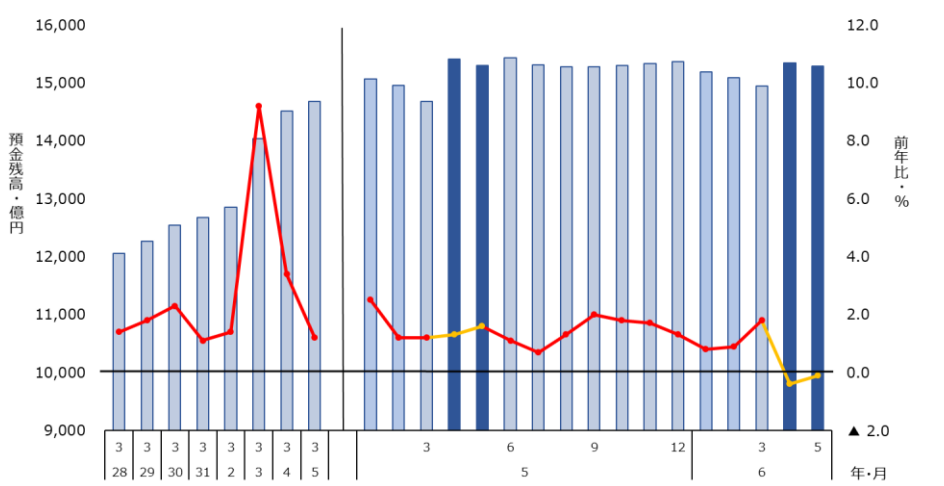
# 7. 金融 ～貸出金は前年を上回り、預金は前年を下回る～

○ 貸出金残高は、設備資金が増加したことなどから、前年を上回っている。  
 ○ 預金残高は、前年を下回っている。

貸出金の推移

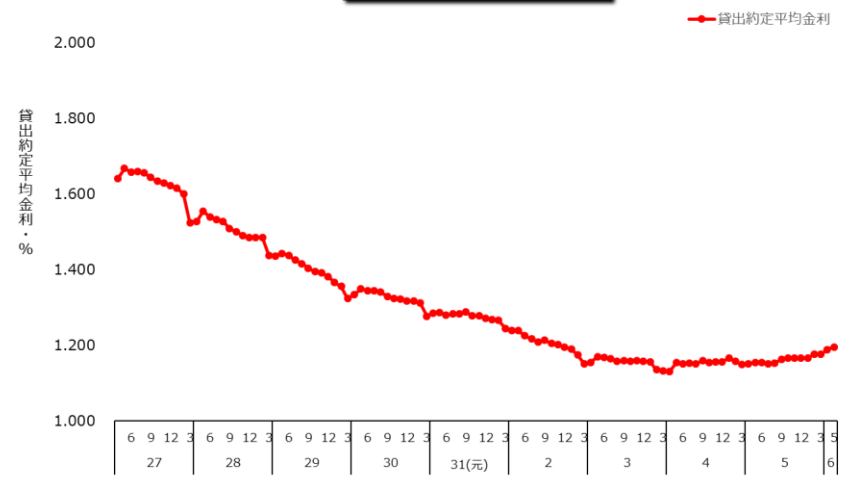


預金の推移



**【4月-5月（前年同期比）】**  
 貸出金平均残高: +0.9%  
 (うち設備資金: +3.1%)  
 (うち運転資金: +0.9%)  
 (うち地方公共団体: ▲3.6%)  
 預金平均残高: ▲0.2%

貸出約定平均金利の推移



貸出金・預金の推移（銀行・信用金庫）

年 月	貸出金残高				預金残高				貸出約定平均金利			
	設備資金		運転資金		地方公共団体		前年比	前年差				
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比							
28. 3	4,810	▲ 0.1	1,991	1.6	1,642	▲ 6.3	1,177	6.5	12,056	1.4	1,523	▲ 0.100
29. 3	4,781	▲ 0.6	2,037	2.3	1,572	▲ 4.3	1,172	▲ 0.5	12,269	1.8	1,437	▲ 0.087
30. 3	5,053	5.7	2,083	2.2	1,688	7.4	1,282	9.4	12,546	2.3	1,323	▲ 0.114
31. 3	5,001	▲ 1.0	2,105	1.1	1,626	▲ 3.7	1,270	▲ 0.9	12,678	1.1	1,276	▲ 0.046
2. 3	5,040	0.8	2,166	2.9	1,610	▲ 1.0	1,264	▲ 0.5	12,856	1.4	1,243	▲ 0.034
3. 3	5,439	7.9	2,224	2.7	1,875	16.5	1,340	6.0	14,034	9.2	1,150	▲ 0.093
4. 3	5,402	▲ 0.7	2,264	1.8	1,842	▲ 1.8	1,297	▲ 3.2	14,509	3.4	1,131	▲ 0.018
5. 3	5,403	0.0	2,353	3.9	1,852	0.6	1,198	▲ 7.6	14,681	1.2	1,148	0.017
6. 3	5,494	1.7	2,422	3.0	1,877	1.3	1,195	▲ 0.2	14,941	1.8	1,175	0.026
5. 4	5,341	▲ 0.3	2,361	4.0	1,794	▲ 0.7	1,186	▲ 7.4	15,411	1.3	1,150	0.019
5. 5	5,318	1.2	2,356	4.2	1,793	0.7	1,170	▲ 3.6	15,302	1.6	1,154	0.001
5. 6	5,322	0.7	2,358	3.5	1,795	▲ 0.1	1,170	▲ 3.6	15,432	1.1	1,153	0.003
6. 7	5,359	0.3	2,351	2.6	1,839	0.0	1,170	▲ 3.6	15,315	0.7	1,151	▲ 0.002
6. 8	5,425	0.7	2,356	2.6	1,890	0.7	1,180	▲ 2.7	15,279	1.3	1,152	0.002
6. 9	5,469	0.9	2,369	2.7	1,960	▲ 0.7	1,141	0.0	15,282	2.0	1,162	0.004
6. 10	5,493	0.9	2,378	2.5	1,995	0.6	1,120	▲ 1.9	15,294	1.8	1,165	0.012
6. 11	5,489	1.2	2,388	2.8	1,981	1.1	1,120	▲ 1.7	15,336	1.7	1,165	0.009
6. 12	5,525	1.5	2,406	2.7	1,999	1.9	1,120	▲ 1.7	15,361	1.3	1,165	0.010
6. 1	5,458	2.1	2,406	2.9	1,924	2.7	1,129	▲ 0.5	15,189	0.8	1,166	▲ 0.000
6. 2	5,427	2.4	2,406	2.7	1,888	3.6	1,133	▲ 0.3	15,088	0.9	1,175	0.018
6. 3	5,494	1.7	2,422	3.0	1,877	1.3	1,195	▲ 0.2	14,941	1.8	1,175	0.026
6. 4	5,364	0.4	2,428	2.8	1,812	1.0	1,124	▲ 5.2	15,347	▲ 0.4	1,188	0.039
6. 5	5,386	1.3	2,434	3.3	1,807	0.8	1,145	▲ 2.1	15,291	▲ 0.1	1,195	0.041

※ゆうちょ銀行を除く

資料：北海道財務局北見出張所



【問い合わせ先】

希望ある未来へ 地域と歩む 北海道財務局

財務省 北海道財務局 北見出張所 財務課

〒090-0018 北見市青葉町6番8号 北見地方合同庁舎  
TEL 0157 (24) 4167

本報告は、北海道財務局北見出張所ホームページでもご覧いただけます。  
ホームページアドレス <https://ifb.mof.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>

北海道財務局北見出張所

検 索





オホーツクール  
cool!